



SECUREMATRIX® for ALAXALA AX

VLAN 環境にも

ブラウザによるシームレスな連携で セキュアなワンタイムパスワード

認証情報（ID/パスワード）を一元管理。

ALAXALA AXシリーズは文教業界を初め、多数の導入実績を誇るLANスイッチです。SECUREMATRIXはトークンを使わずにブラウザで認証を行います。そのため、ALAXALA AXとシームレスに連携することができ、ユーザの利便性を損なわずによりセキュアなネットワーク認証基盤を提供します。また、SECUREMATRIXはRADIUSサーバの機能も有しているため、RADIUSサーバを導入しなくても認証情報（ID/パスワード）を一元管理することができます。SECUREMATRIX for ALAXALA AXは企業のビジネスネットワーク基盤においてあらゆる分野の業務を支えるソリューションです。

ALAXALA AX+SECUREMATRIX®の利用イメージ



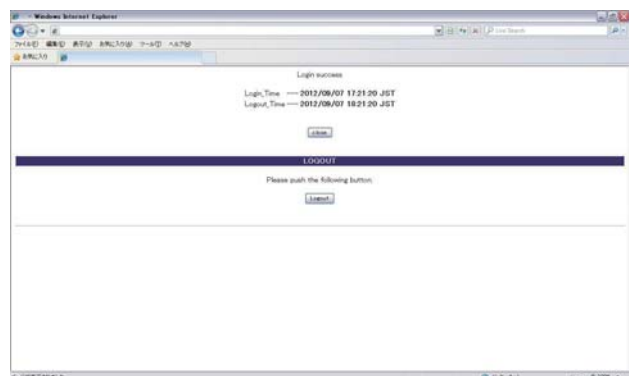
① ログイン ID を入力



② パスワードを入力



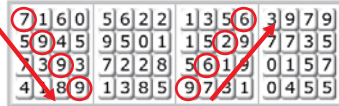
～ログイン中～



③ ログイン完了

マトリクス認証

① 1回目のログイン



入力するパスワード

79999626

(一度だけ)

パスワード:

マトリクス認証は、アクセスの度に
表示される数字が変わる「マトリクス
表」を使用します。
パスワードイメージを使って、パス
ワードを抜き出します。

② 次回のログイン



入力するパスワード

24828281

(一度だけ)

パスワード:

マトリクス認証は、毎回マトリクス
表に表示される数字が変わるので、
パスワードイメージは同じでも、同
じパスワードを入力することあり
ません。

導入メリット

固定パスワードと比べて・・・

安全性

固定パスワードは、フィッシング・スパイウェア・ショルダーハッキングなどにより簡単に盗まれてしまう可能性があります。SECUREMATRIX®はワンタイムパスワード（使い捨てパスワード）なので、固定パスワードと比べてはるかに高いセキュリティ強度を保てます。

トークン型ワンタイムパスワードと比べて・・・

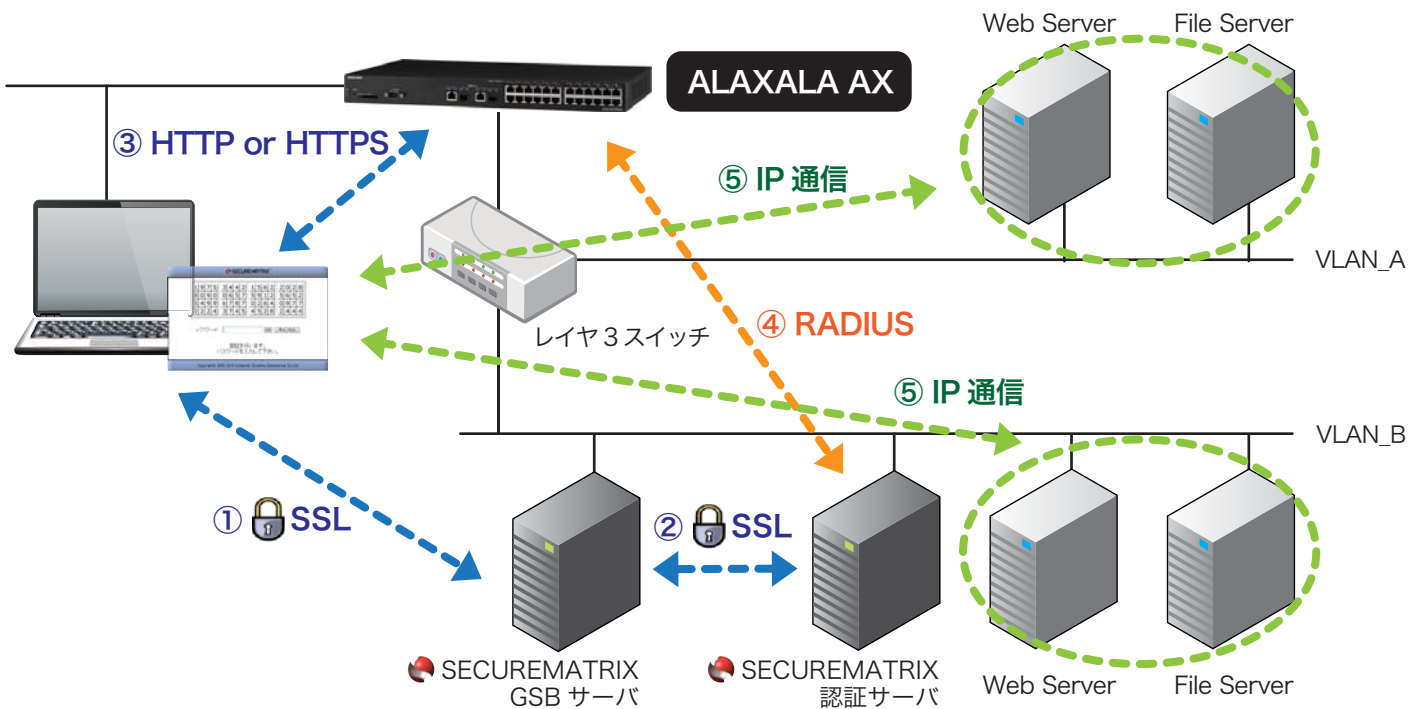
利便性

トークン型のワンタイムパスワードは、常にユーザが持ち歩く必要があるため、紛失や故障のリスクがあり不便です。SECUREMATRIX®はトークンを必要としないワンタイムパスワードなので、ユーザが認証のためだけにトークンなどのデバイスを持ち歩く必要がありません。スマートフォン使用時には、電車の中でも吊革につかまりながら簡単に操作できます。

コスト

トークン型のワンタイムパスワードは、ユーザへの配付・棚卸し・メンテナンスに手間やコストがかかります。SECUREMATRIX®はトークンを必要としないワンタイムパスワードなので、管理者の手間やコストをかけません。紛失や故障による追加コストが発生しません。

ALAXALA AX + SECUREMATRIX® 構成例



[お問い合わせ]



株式会社シー・エス・イー

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-3-1 A-PLACE渋谷金王
[Tel] 03-5469-6026 [E-Mail] sales@cseitd.co.jp

※「SECUREMATRIX」及び「マトリクス認証」は株式会社シー・エス・イーの登録商標です。
※記載されている会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。